

# 2017年度動物看護師統一認定試験

## 一般問題





12:30 ~ 14:10 (90問)

### 注意事項

- 配布時に問題用紙と解答用紙があるかを確認してください。
- 試験開始の合図があるまで、問題用紙は開かないでください。
- 問題用紙と解答用紙の所定の欄に受験番号・氏名を記入してください。
- 解答は問題文にしたがい、HBまたはBの黒鉛筆（シャープペンシル）で解答用紙に記入してください。
- 解答用紙は機械で読み取るので、次の記入例にしたがい、正しく記入してください。

正答番号を1つ選んで黒く塗りつぶしてください。

[記入例]

良い例		悪い例			
-----	---	-----	---	---	---

※2つ以上選んだ場合、正しい解答が含まれていても不正解とします。

※機械で正常に読み取れない解答は、不正解になる場合があります。

※訂正する時は、消しゴムで完全に消してください。

- 落丁・乱丁・印刷不鮮明なものなどがある場合は、試験監督までお知らせください。
- 試験終了の合図後、直ちに筆記用具を置いてください。
- 原則として、試験時間中の退出はできません。
- 問題用紙への書き込みは自由ですが、試験終了時に解答用紙とともに回収します。

受験番号	氏名

(2018年3月)

問1 循環器に関する記述として正しいのはどれか。

- ① 肺動脈には、酸素分圧の高い動脈血が流れている。
- ② アドレナリンの投与により、末梢動脈は弛緩する。
- ③ アドレナリンの投与により、血圧は上昇する。
- ④ 肺静脈血は、右心房から右心室に流れる。
- ⑤ 後大静脈が塞栓されると、右心室はうっ血する。

問2 骨の役割に関する記述として誤っているのはどれか。

- ① 体全体を支持する。
- ② 互いに連結して関節を構成する。
- ③ 重要な臓器を囲み、保護する。
- ④ 血球を生産する。
- ⑤ 水分を貯蔵する。

問3 呼吸・循環の自律的制御に関わっている中枢はどれか。

- ① 大脳
- ② 間脳
- ③ 中脳
- ④ 小脳
- ⑤ 延髄

問4 性別に関係なく、ホモでなければ発現しない遺伝形式はどれか。

- ① 常染色体優性遺伝
- ② 常染色体劣性遺伝
- ③ 伴性優性遺伝
- ④ 伴性劣性遺伝
- ⑤ 母系遺伝

問5 真夏時の犬や猫の体温を下げるメカニズムとして適切な組合せはどれか。

- a: 骨格筋を弛緩させる。
- b: 代謝を促進する。
- c: 皮膚血管を収縮させる。
- d: 走って風を受ける。
- e: 呼吸数を増加する。

- ① a、 b
- ② b、 c
- ③ c、 d
- ④ d、 e
- ⑤ a、 e

問6 血液凝固に関わる最も重要な元素はどれか。

- ① Fe
- ② P
- ③ Ca
- ④ Mg
- ⑤ Na

問7 猫にはあるが、犬にはない雄性生殖器官はどれか。

- ① 精巣
- ② 精巣上体
- ③ 精管
- ④ 前立腺
- ⑤ 尿道球腺

問8 下垂体後葉から分泌されるホルモンの組合せとして正しいのはどれか。

- a: オキシトシン
- b: 成長ホルモン
- c: プロラクチン
- d: 副腎皮質刺激ホルモン
- e: バソプレシン

- ① a、 b
- ② b、 c
- ③ c、 d
- ④ d、 e
- ⑤ a、 e

問9 膀胱の粘膜上皮はどれに分類されるか。

- ① 扁平上皮
- ② 円柱上皮
- ③ 立方上皮
- ④ 移行上皮
- ⑤ 線毛上皮

問10 血中のカルシウム濃度を上げるホルモンはどれか。

- ① カルシトニン
- ② パラソルモン
- ③ アルドステロン
- ④ サイロキシン
- ⑤ インスリン

問11 充血に関する説明として正しいのはどれか。

- ① 血液の流れが滞り、凝固した状態。
- ② 局所に流入する動脈血量が増加した状態。
- ③ 静脈血の還流が妨げられ、静脈血量が増加した状態。
- ④ 血液の全成分が血管外にでた状態。
- ⑤ 動脈からの血液流入量が減少した状態。

問12 化膿性炎の滲出物で特徴的に認められる細胞はどれか。

- ① 好中球
- ② 好酸球
- ③ 好塩基球
- ④ 肥満細胞
- ⑤ マクロファージ

問13 生ワクチンの特徴に関する記述として正しいのはどれか。

- ① 不活化ワクチンに比べて細胞性免疫の誘導が悪い。
- ② 不活化ワクチンに比べて感染性がないので安全である。
- ③ 移行抗体の影響を受けない。
- ④ 病原性復帰の危険性がない。
- ⑤ 強い免疫応答が得られるので通常アジュバントは必要ない。

問14 核酸に含まれる塩基でないのはどれか。

- ① アデニン
- ② シトシン
- ③ グアニン
- ④ フェニルアラニン
- ⑤ チミン

問15 遺伝子に関する記述として誤っているのはどれか。

- ① 1本の染色体には1つの遺伝情報(ゲノム)が含まれる。
- ② DNAは細胞核やミトコンドリアの中にある。
- ③ DNAには4種類の塩基が含まれる。
- ④ 遺伝病では遺伝子の変異がみられる。
- ⑤ PCR法は特定の遺伝子DNAを増幅する手法である。

問16 恐怖により起こる反応として誤っているのはどれか。

- ① 徐脈
- ② 振戦
- ③ 瞳孔散大
- ④ 消化管運動の低下
- ⑤ 立毛筋の収縮

問17 犬において、運動能力や反応性の低下が見られ、行動が変化する時期はどれか。

- ① 移行期
- ② 社会化期
- ③ 若年期
- ④ 成熟期
- ⑤ 高齢期

問18 行動の日周リズムに関する記述として正しいのはどれか。

- ① 昼行性と夜行性は日周リズムである。
- ② 薄明薄暮性は日周リズムではない。
- ③ 内分泌機能には明瞭な日周リズムがない。
- ④ 下垂体は体内時計を司っている。
- ⑤ 概日リズムは正確に24時間である。

問19 X線に関する記述として正しいのはどれか。

- ① 超音波の一種である。
- ② 放射線には含まれない。
- ③ 紫外線よりもエネルギーが低い。
- ④ 軟部組織では骨組織よりも多くのX線が透過する。
- ⑤ 低線量であれば被ばくの原因とはならない。

問20 粘膜免疫に最も深く関与する免疫グロブリンはどれか。

- ① IgA
- ② IgD
- ③ IgE
- ④ IgG
- ⑤ IgM

問21 猫免疫不全ウイルス(FIV)感染症に関する記述として正しいのはどれか。

- ① エンベロープを有するDNAウイルスが原因である。
- ② 人獣共通感染症である。
- ③ 咬傷等を介した直接的伝搬により感染する。
- ④ エアロゾルを介して感染する。
- ⑤ 抗生物質治療により完治する。



問22 異常プリオンを病原体とする疾病はどれか。

- ① 狂犬病
- ② 日本脳炎
- ③ 犬ジステンパー
- ④ 牛海綿状脳症
- ⑤ 口蹄疫

問23 細菌の構造にみられないのはどれか。

- ① 細胞壁
- ② 細胞膜
- ③ 核膜
- ④ リボソーム
- ⑤ 線毛

問24 犬糸状虫に関する記述として正しいのはどれか。

- ① 末梢血中のミクロフィラリアには昼間定期出現性がある。
- ② 猫に感染することはない。
- ③ 犬では通常、感染1年後に成虫となる。
- ④ ミクロフィラリアを含む血液を非感染犬に輸血すると成虫に発育する。
- ⑤ 蚊の体内では第3期幼虫(感染幼虫)まで発育する。

問25 犬回虫に関する記述として正しいのはどれか。

- ① 感染に起因する臨床症状が見られるのは、成犬のみである。
- ② 胎盤感染は見られない。
- ③ 糞便検査では虫卵を検出できない。
- ④ 人に感染した場合、幼虫移行症を起こすことがある。
- ⑤ 主に経皮感染である。

問26 次の節足動物の中で、吸血を行わないのはどれか。

- ① フタトゲチマダニ
- ② シラミ
- ③ ハジラミ
- ④ ネコノミ
- ⑤ ヌカカ

問27 魚介類の生食によって人が感染する寄生虫として正しいのはどれか。

- ① 有鉤条虫
- ② トキソプラズマ
- ③ アニサキス
- ④ 東洋眼虫
- ⑤ 日本住血吸虫

問28 家畜・家禽類の腸管内に生息し、食肉や飲料水を汚染するグラム陰性らせん菌はどれか。

- ① カンピロバクター
- ② サルモネラ属菌
- ③ 病原性大腸菌
- ④ 腸炎ビブリオ
- ⑤ セレウス菌

問29 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」において動物の輸入届出制度の対象となっている動物はどれか。

- ① 犬
- ② 猫
- ③ フェレット
- ④ タヌキ
- ⑤ ハクビシン

問30 狂犬病に関する記述として正しいのはどれか。

- ① 世界的に人の死亡例はあまり報告されていない。
- ② 犬以外の動物から人に感染することはない。
- ③ 日本では発生例がないので犬にワクチンを接種する必要はない。
- ④ 不活化ワクチンの接種により、感染を予防できる。
- ⑤ 犬は感染しても症状を出すことはない。

問31 フグ毒の有毒成分として正しいのはどれか。

- ① シガトキシン
- ② チャコニン
- ③ ソラニン
- ④ アフラトキシン
- ⑤ テトロドトキシン

問32 ノロウイルスに最も効果的な消毒薬はどれか。

- ① グルコン酸クロルヘキシジン
- ② 70%エタノール
- ③ 塩化ベンザルコニウム
- ④ 次亜塩素酸ナトリウム
- ⑤ ポビドンヨード

問33 カルバメート系殺虫薬による中毒の治療に用いられる薬物はどれか。

- ① アドレナリン
- ② アトロピン
- ③ ネオスチグミン
- ④ プロプラノロール
- ⑤ ドブタミン

問34 犬の妊娠期間として正しいのはどれか。

- ① 約4ヵ月
- ② 約3ヵ月
- ③ 約2ヵ月
- ④ 約1ヵ月
- ⑤ 約2週間

問35 犬において卵子と精子が受精する部位はどれか。

- ① 子宮角
- ② 卵巢
- ③ 子宮体部
- ④ 子宮頸部
- ⑤ 卵管

問36 冬眠をしない動物はどれか。

- ① ツキノワグマ
- ② ヤマネ
- ③ エゾシマリス
- ④ アナグマ
- ⑤ ニホンジカ

問37 「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(外来生物法)」について、正しいのはどれか。

- ① 外来種を守ることを目的とする。
- ② 特定外来種は、動物のみが指定される。
- ③ 特定外来種について、移動は厳しく制限される。
- ④ 特定外来種の飼育は、いかなる目的でも許可されない。
- ⑤ 違反しても罰金等は課せられない。

問38 妊婦が初感染すると異常産を起こす可能性のある原虫性人獣共通感染症はどれか。

- ① ジアルジア症
- ② クリプトスポリジウム症
- ③ リーシュマニア症
- ④ トキソプラズマ症
- ⑤ アメーバ赤痢

問39 動物看護記録に関する記述として最も適切な組合せはどれか。

- a: 動物看護師の個人的メモである。
- b: 獣医師が作成し、これをもとに看護方針を決定する。
- c: 輸液や投薬など、獣医師による治療内容を記載する。
- d: 動物医療従事者間のコミュニケーション手段として重要である。
- e: 同じ疾患でも、症例ごとに看護方針の異なることがある。

- ① a、 b
- ② b、 c
- ③ c、 d
- ④ d、 e
- ⑤ a、 e

問40 臨床時に用いられる略号であるCRTの意味として正しいのはどれか。

- ① 毛細血管再充満時間
- ② 心肺停止
- ③ 除細動
- ④ 播種性血管内凝固症候群
- ⑤ 動脈血酸素飽和度

問41 犬の歯磨きに関する記述として誤っているのはどれか。

- ① 歯肉の損傷を避けるため、1週間に1回程度が望ましい。
- ② ガーゼを指に巻いて行う方法では、歯間の汚れが取りきれないことがある。
- ③ 生涯必要なので、子犬のころから歯ブラシに慣らしておくのがよい。
- ④ 歯周病を予防するために行われる。
- ⑤ 通常、歯石は歯ブラシで取り除くことはできない。

問42 脱水に関する説明として最も適切なのはどれか。

- ① 皮膚を持ち上げる方法は、脱水に対する検査法として不適切である。
- ② 3%脱水以下であると、通常の身体検査では検出できないことがある。
- ③ 15%脱水を示す動物では、けいれんを起こすことがあり、必ず鎮静を施す。
- ④ 5%脱水を示す動物には、静脈からの高張食塩水輸液が有効である。
- ⑤ 15%脱水症例であっても、一般に飲水のみで脱水状態から回復する。

問43 X線検査に関する記述として正しいのはどれか。

- ① 肺野の撮影は最大呼気時に行う。
- ② 消化管造影にはイオウ系造影剤が用いられる。
- ③ 尿路造影にはバリウムが用いられる。
- ④ 撮影は基本的に2方向以上で行う。
- ⑤ 心臓弁膜の動きの観察に最適である。

問44 薬剤投与で1日3回を表わす略語はどれか。

- ① bid
- ② sid
- ③ q3d
- ④ qid
- ⑤ tid

問45 消化管の内視鏡検査に関する記述として正しいのはどれか。

- ① 消化管全長にわたって観察が可能である。
- ② 胃の観察には、全身麻酔が必要である。
- ③ 肉眼的に異常が無ければ、組織の採取をしてはいけない。
- ④ 組織を採取したら、生理食塩水に漬けて病理組織検査に回す。
- ⑤ 挿入部表面を傷めるので、スコープの消毒は行わない。



問46 犬や猫の診療における診療記録の保存期間はどれか。

- ① 1年
- ② 3年
- ③ 5年
- ④ 8年
- ⑤ 12年

問47 処方略語であるq4hの意味として正しいのはどれか。

- ① 4時間毎
- ② 4日毎
- ③ 4週間分
- ④ 1回4袋
- ⑤ 1回4錠

問48 体重4.5 kgの猫に「薬用量20 mg/kgを1日2回で10日分」粉剤として処方することになった。必要な薬の量と包数の組合せとして適切なのはどれか。

- ① 100 mg錠を9錠用い、10包に分包する。
- ② 100 mg錠を9錠用い、20包に分包する。
- ③ 200 mg錠を9錠用い、10包に分包する。
- ④ 200 mg錠を9錠用い、20包に分包する。
- ⑤ 300 mg錠を9錠用い、10包に分包する。

問49 輸血を行う前に、血液型不適合による危険を予測するために行う検査として正しいのはどれか。

- ① クームテスト
- ② ツルゴールテスト
- ③ パッチテスト
- ④ ドレイズテスト
- ⑤ クロスマッチテスト

問50 患者動物の入退院の際の動物看護師の行動として適切なのはどれか。

- ① 動物を預かる際、普段着用している衣類は不衛生なので必ず脱がしてから預かる。
- ② 入院に必要なものは事前に準備するとともに、飼い主に説明や指導を行う。
- ③ 退院の際、入院中に起った発作など飼い主を不安にさせるようなことは伝えない。
- ④ 入院動物の管理は守秘義務があるので、担当者を決め、その動物看護師だけが把握しておく。
- ⑤ 動物看護師の判断で、退院後の治療方針を伝える。

問51 滅菌とはなにか。

- ① 微生物の病原性を失わせること。
- ② すべての生物を殺滅または除去すること。
- ③ すべての微生物を殺滅または除去すること。
- ④ ウイルスのみを殺滅または除去すること。
- ⑤ 細菌のみを殺滅または除去すること。

問52 動物の痛みに関する記述として誤っているのはどれか。

- ① 同じ手術を受けたとしても、動物が感じる痛みの程度が同じとは限らない。
- ② 痛みとは主観的なものである。
- ③ 痛みを表現する行動や表情を示さなければ、痛みを感じていないと判断できる。
- ④ 痛みは動物が自身の生命を守るために必要な感覚である。
- ⑤ 不安や恐怖は痛みを助長することが示唆されている。

問53 皮下織や消化管を縫合する際、一般的に用いられる針はどれか。

- ① 丸針
- ② 角針
- ③ 鈍針
- ④ 逆三角針
- ⑤ ヘラ型針

問54 USP規格による縫合糸のサイズのうち、最も細い糸はどれか。

- ① 3
- ② 0
- ③ 5-0
- ④ 3-0
- ⑤ 1

問55 柔らかい組織の分離等に使用する刃の先端が円く細い剪刀はどれか。

- ① 毛刈り剪刀
- ② 外科剪刀
- ③ ワイヤー剪刀
- ④ ギプス剪刀
- ⑤ メッツェンバウム剪刀

問56 パルボウイルス感染の疑いがある犬が入院した。最も適切な消毒薬はどれか。

- ① 逆性石鹼
- ② 70%エタノール
- ③ 次亜塩素酸ナトリウム
- ④ クロルヘキシジン
- ⑤ ポピドンヨード

問57 「スタンダードプリコーション(標準予防策)」の考え方として、感染のリスクがないのはどれか。

- ① 血液
- ② 糞便
- ③ 尿
- ④ 汗
- ⑤ 母乳

問58 猫特有の必須脂肪酸はどれか。

- ① リノール酸
- ②  $\alpha$ -リノレン酸
- ③ EPA
- ④ DHA
- ⑤ アラキドン酸

問59 猫のストルバイト尿石再発予防の際に、食事中的含量を制限すべきミネラルはどれか。

- ① カリウム
- ② ナトリウム
- ③ マグネシウム
- ④ カルシウム
- ⑤ 亜鉛

問60 健康な犬のライフステージの中で、体重当たりの栄養要求量が最も高いのはどの時期か。

- ① 成長期
- ② 維持期
- ③ 高齢期
- ④ 妊娠期
- ⑤ 授乳期

問61 心肺蘇生法に関する記述として正しいのはどれか。

- ① 心肺停止状態の確認は時間をかけ、慎重に行う必要がある。
- ② 胸部圧迫を実施する際の圧迫部位や動物の姿勢は動物の種類や体格によって異なる。
- ③ 胸部圧迫は、1分間に10～20回の頻度で実施することが推奨されている。
- ④ 心肺停止が確実に確認できるまでは、決して胸部圧迫を開始すべきではない。
- ⑤ 心肺蘇生法を安定して実施するためには、一人の人間が処置を継続すべきである。

問62 犬に与えると低血糖を起こす可能性のある食べ物はどれか。

- ① ブドウ
- ② チョコレート
- ③ キシリトールガム
- ④ ネギ類
- ⑤ レバー

問63 ターミナルケアに関する記述として誤っているのはどれか。

- ① 延命ではなく、主に身体的および精神的苦痛の緩和を目的としている。
- ② 生活の質(QOL)を向上させることが重要である。
- ③ ホスピスとは、ターミナルケアを専門に行う施設のことである。
- ④ 飼い主の意向よりも、常に獣医学的な判断を重視すべきである。
- ⑤ 在宅での看護の際は、褥瘡予防、排泄物処理などの指導が重要となる。

問64 犬糸状虫の予防薬に関する記述として正しいのはどれか。

- ① 蚊による吸血防止を目的とする。
- ② 体内のミクロフィラリアの駆虫を目的とする。
- ③ 体内の成虫の駆虫を目的とする。
- ④ 感染後の幼虫の駆虫を目的とする。
- ⑤ 感染幼虫の体内侵入阻止を目的とする。

問65 ワクチン接種後の対応として最も適切な組合せはどれか。

- a: 子犬の初回ワクチン接種後数時間は、特に注意して観察すべきである。
- b: 何度もワクチンを打っている成犬では特に注意することはない。
- c: ワクチン接種後は普段通りの生活を心がけてもらう。
- d: 猫ではワクチンアレルギーはない。
- e: 接種後、半日以上経過した段階でも副作用が発現する可能性がある。

- ① a、 b
- ② b、 c
- ③ c、 d
- ④ d、 e
- ⑤ a、 e

問66 エキゾチックアニマルの保定に関する記述として誤っているのはどれか。

- ① ウサギの保定では、飛び跳ねて逃げないように腰部を押さえつける。
- ② 小鳥の保定では、胸部を圧迫すると窒息することがある。
- ③ フェレットの保定では、頸部背側の皮膚をつかむ方法が一般的である。
- ④ チンチラの保定では、被毛だけつかむと被毛が束になって抜けることがある。
- ⑤ シマリスの保定では、尻尾のみをつかむと尻尾が脱落することがある。

問67 ゴールデンハムスターの特徴や飼育方法に関する記述として正しいのはどれか。

- ① 低温(4～5°C以下)になると冬眠するため、冬はケージ内を冬眠可能な状態に整える。
- ② 雌が雄より身体が大きく気が強いため、交配期や授乳期以外は単飼いが原則である。
- ③ 金網タイプのケージはよじ登って落下する危険があるので、紙製や木製のケージがよい。
- ④ 草食動物なので、種子類や野菜のみを給餌するとよい。
- ⑤ 骨折する可能性があるため、ケージ内に回し車の設置は行わない。

問68 次の反射のうち、新生子期特有の反射はどれか。

- ① 膝蓋腱反射
- ② 吸引反射
- ③ 条件反射
- ④ 後肢引き込み反射
- ⑤ 瞳孔反射

問69 国内で販売されている犬の5種混合ワクチンで予防できない感染症はどれか。

- ① 狂犬病
- ② ジステンパー
- ③ パルボウイルス感染症
- ④ パラインフルエンザ感染症
- ⑤ アデノウイルス2型感染症



問70 褥瘡に関する記述として最も適切なのはどれか。

- ① 重度の循環障害があっても治癒には影響しない。
- ② 2～3時間の間隔を目安に体位を変換させる。
- ③ 入浴は禁忌である。
- ④ 一度治癒すれば再発することはない。
- ⑤ 褥瘡対策の敷物は非撥水性のものがよい。

問71 大腸性下痢に関する記述として正しいのはどれか。

- ① 回数は減少する。
- ② 1回量は増加する。
- ③ 脂肪便がよく見られる。
- ④ 粘液便がよく見られる。
- ⑤ 血便を伴うときは、黒色のタール便となる。

問72 犬の胃拡張捻転症候群に関する記述として誤っているのはどれか。

- ① 小型犬に多く発症する。
- ② 緊急治療が必要であり、放置すれば死に至ることが多い。
- ③ 心室性不整脈がみられることがある。
- ④ 治療には胃チューブを用いることがある。
- ⑤ 再発予防として胃腹壁固定術を実施することがある。

問73 貧血を起こす疾患として適切でないのはどれか。

- ① 慢性腎臓病
- ② タマネギ中毒
- ③ バベシア症
- ④ ヘモプラズマ症
- ⑤ エリスロポエチン産生腫瘍

問74 高齢犬で発症の多い心臓疾患はどれか。

- ① 肥大型心筋症
- ② 心房細動
- ③ 動脈管開存症
- ④ 僧帽弁閉鎖不全症
- ⑤ 心室中隔欠損

問75 犬のうっ血性心不全の食餌管理上、制限する必要があるのはどれか。

- ① カリウム
- ② マグネシウム
- ③ ナトリウム
- ④ ビタミンB群
- ⑤ ビタミンD

問76 心室の興奮の始まりを示す心電図の波形はどれか。

- ① P波
- ② QRS波
- ③ T波
- ④ U波
- ⑤ Z波

問77 猫で血栓塞栓症を併発しやすい疾患はどれか。

- ① 肥大型心筋症
- ② 特発性膀胱炎
- ③ てんかん
- ④ 巨大食道症
- ⑤ 血小板減少症

問78 インスリン投与の副作用として正しいのはどれか。

- ① 肝酵素の上昇
- ② 便秘
- ③ 多飲多尿
- ④ 低血糖
- ⑤ 高体温

問79 犬の副腎皮質機能低下症に関する記述として誤っているのはどれか。

- ① アジソン病とも呼ぶ。
- ② 血中コルチゾル濃度が低下する。
- ③ 食欲が亢進する。
- ④ 低血糖が起こる。
- ⑤ 治療にはホルモン製剤が使用される。

問80 猫の腎不全に関する記述として誤っているのはどれか。

- ① 高齢になるほど発症率が高い。
- ② 初期では多飲多尿が起こる。
- ③ 一般的に尿比重は上昇する。
- ④ 血中尿素窒素(BUN)は上昇する。
- ⑤ 腎臓の負担を考え蛋白質の過給を避ける。

問81 I型アレルギーによって引き起こされる疾患はどれか。

- ① アトピー性皮膚炎
- ② 糸球体腎炎
- ③ 天疱瘡
- ④ 全身性エリトマトーデス
- ⑤ 関節リウマチ

問82 短頭種気道(閉塞)症候群の好発犬種でないものはどれか。

- ① パグ
- ② フレンチ・ブルドッグ
- ③ ペキニーズ
- ④ シェットランド・シープドッグ
- ⑤ ボストン・テリア

問83 犬の胸腰部椎間板ヘルニアに関する記述として正しいのはどれか。

- a: 軟骨異栄養性犬種では、老齢期に好発する。
- b: 神経学的検査により、発生部位の推測が可能である。
- c: 痛覚や反射の有無によって、臨床的に5段階の病期に分類される。
- d: 予防法を実施することで、発生を確実に防ぐことができる。
- e: すべての症例は、外科手術によって完全に回復する。

- ① a、 b
- ② b、 c
- ③ c、 d
- ④ d、 e
- ⑤ a、 e

問84 犬のてんかんに関する記述として正しいのはどれか。

- ① ほとんどの発作は1回のみである。
- ② 発作中は外傷等を引き起こさないよう注意する。
- ③ 30分以上の連続する発作でも生命に関わることはない。
- ④ 1ヵ月間発作がなければ抗てんかん薬を休薬してもよい。
- ⑤ ほぼすべてのてんかんは、完治させることができる。

問85 犬の前十字靭帯断裂に関する記述として正しいのはどれか。

- ① 通常、大型犬にはほとんどみられない。
- ② 前十字靭帯は、脛骨と足根骨を結ぶ。
- ③ 跛行を示すことは少ない。
- ④ 診断には、患肢を伸展させて撮影したX線写真が有用である。
- ⑤ 身体検査として、脛骨の前方引き出し徴候を調べるのは有用である。

問86 骨折の臨床症状として誤っているのはどれか。

- ① 疼痛
- ② 腫脹
- ③ 出血
- ④ 変形
- ⑤ 痙攣

問87 ウッド灯検査で検出する真菌として正しいのはどれか。

- ① 白癬菌
- ② 犬小孢子菌
- ③ アスペルギルス菌
- ④ カンジダ菌
- ⑤ マラセチア菌

問88 犬の乳腺腫瘍に関する記述として正しいのはどれか。

- ① 常に左右いずれかのみに発生する。
- ② 雄犬には発生しない。
- ③ 90%以上が悪性である。
- ④ 最も多く転移がみられる臓器は肝臓である。
- ⑤ 初回発情前の不妊手術により発生率が低下する。

問89 角膜の損傷に対する検査法として正しいのはどれか。

- ① シルマーティアテスト
- ② 眼底検査
- ③ 眼圧検査
- ④ フルオレセイン染色法
- ⑤ 網膜電位図

問90 犬の耳の疾患に関する記述として誤っているのはどれか。

- ① 難聴は、神経性疾患が原因となって起こることがある。
- ② 首をかしげるなどの症状がある場合、中耳の異常を検査する。
- ③ 外耳道の検査は、まず抗菌薬の薬液で洗浄した後に実施する。
- ④ 犬の耳血腫は、耳介の著しい腫脹と疼痛を伴うことが多い。
- ⑤ 重度の外耳炎で耳垢が多い場合は、耳道内洗浄を行う。